

～『中学校の生活』より～

冬の服装について【改定後】

＜防寒に適し、実用的であり、公的な場面でも通用する服装にする＞

1. コート

＊色は白・黒・紺・灰色など、制服の色に準ずるものとし、部活動で揃えた防寒着も可とする。

＊撥水性を備えたものとする。

2. 手袋

＊華美でなく実用的なものとする。

3. マフラー

＊実用的なものとする。

4. セーター

＊ブレザーの下に、ポロシャツの校章が見えるVネックのベスト、セーターを着用してもよいが、制服の下からすそが出ない着こなをする。

＊色は黒・紺・灰色とする。無地でワンポイント程度を目安とする。

5. 通学靴

＊防水、防寒を目的としたものとする。

（例えば、スノトレ、防寒ブーツ、ゴム長靴など）

＊高価なもの、華美なもの、かかとの高いもの、厚底靴は基準に適さないため履いてこない。

6. その他

＊タイツを着用してもよい。色は黒・ベージュなど、制服の色に準ずるものとする。体育の授業の時は脱いで、靴下を着用とする。

＊授業中にひざ掛けを使用してもよい。